

## 2 地域福祉団体等アンケート結果

### (1)南足柄市 地域福祉団体向けアンケート集計結果

#### ①調査実施概要

##### ○調査対象

南足柄市内の地域福祉会、ボランティアグループ、当事者団体、その他団体  
(60 団体)

##### ○調査方法

郵送配布・郵送回収

##### ○配布回収状況

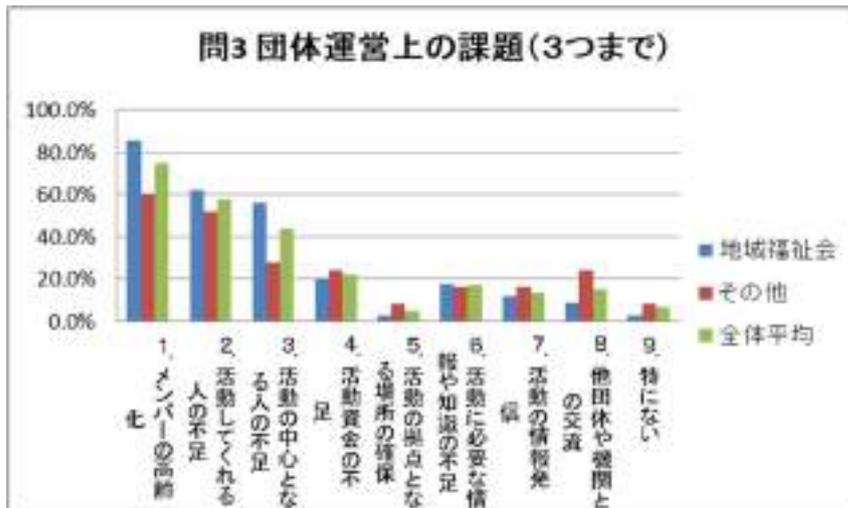
種別	地区	回答 事業所数	送付 事業所数	回収率
地域福祉会	北足柄地区	3	3	
	福沢地区	6	6	
	南足柄地区	11	11	
	岡本地区	14	14	
ボランティアグループ		12	13	
当事者団体		5	5	
その他団体		8	8	
合計		59	60	98.3%

#### ②調査結果の概要

##### ○組織運営上の課題は「メンバーの高齢化」「活動人材の不足」

「団体の活動や運営上の課題と思われること(3つまで回答)」(問3)の回答を見ると、「メンバーの高齢化」が最も多く、74.6%と約3/4の団体から回答があった。次いで、「活動人材の不足」(57.6%)、「活動の中心となる人の不足」(44.1%)と、人材の確保についての課題が上位を占めた。

地域福祉会とそれ以外の団体を分けて結果を見ると、地域福祉会では「メンバーの高齢化」(85.3%、平均74.6%)、「活動の中心となる人の不足」(55.9%、平均44.1%)が平均と比べて高い。その他団体では、「他団体や機関との交流」(24.0%、平均15.3%)が高くなっている。

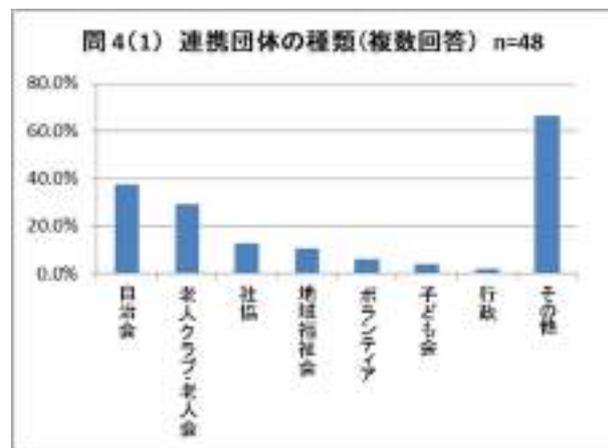
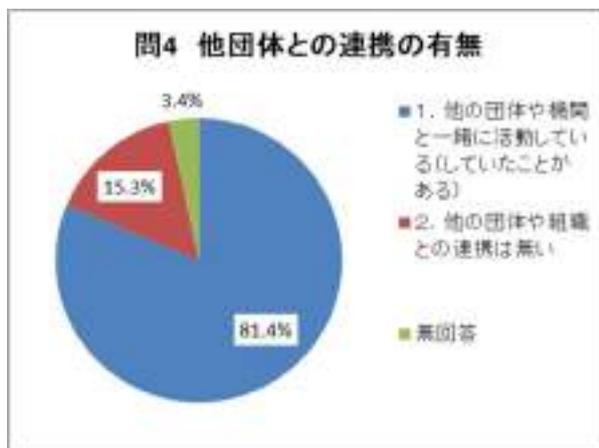


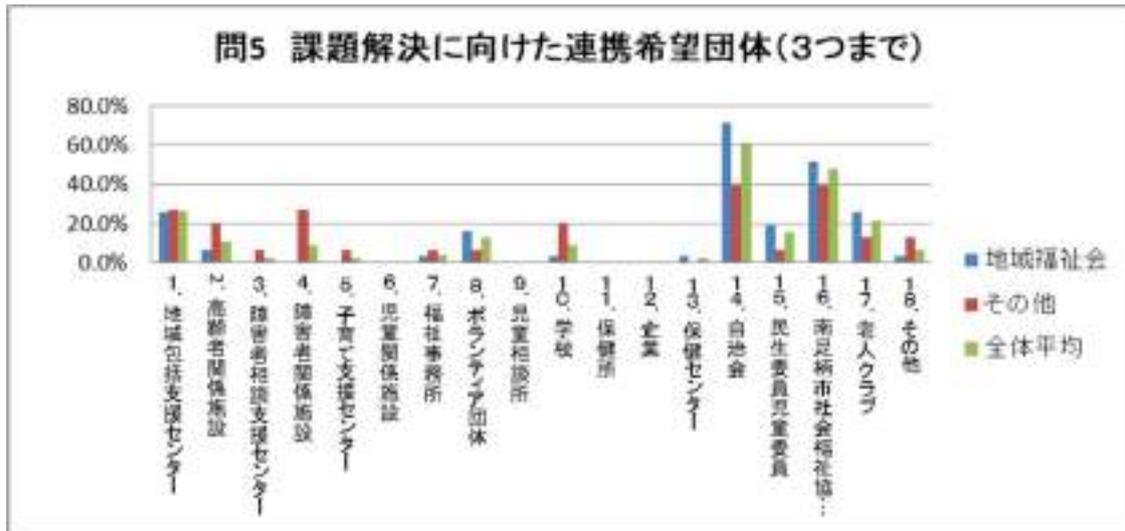
○他団体との連携は「自治会」「老人クラブ」が多い

「他の団体との連携・協力関係の有無」(問 4)の結果を見ると、協力関係「あり」が81.4%で、8割以上の団体で連携の実績があった。連携先としては「自治会」が37.5%、「老人クラブ」が29.2%、が多い(問4(1))。

「今後の連携を希望する団体」(問5)は、「自治会」が60.9%と最も多く、特に地域福祉会では71.0%と高い。以下、「社協」47.8%、「地域包括支援センター」26.1%、「老人クラブ」21.7%となった。

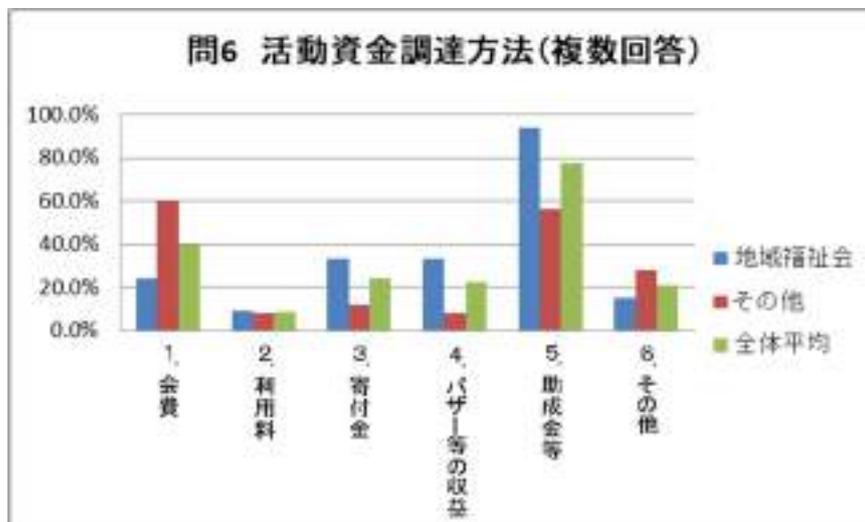
地域連携は自治会、老人会が中心となっているが、社協や地域包括支援センターとの連携が望まれている状況がうかがえる。





○活動資金は 3/4 の団体が助成金を活用

「活動資金調達方法」(問 6) を見ると、全体平均では「助成金等」が 77.6% と最も多かった。活動にあたって助成金等が重要な位置を占めている実態がうかがえる。団体種別ごとに見ると、地域福祉会では「助成金等」が 93.9% と 9 割を超えている。一方、その他団体では、「会費」が 60.0% と最も高くなっており、団体種別によって活動資金の確保方法について違いがみられた。

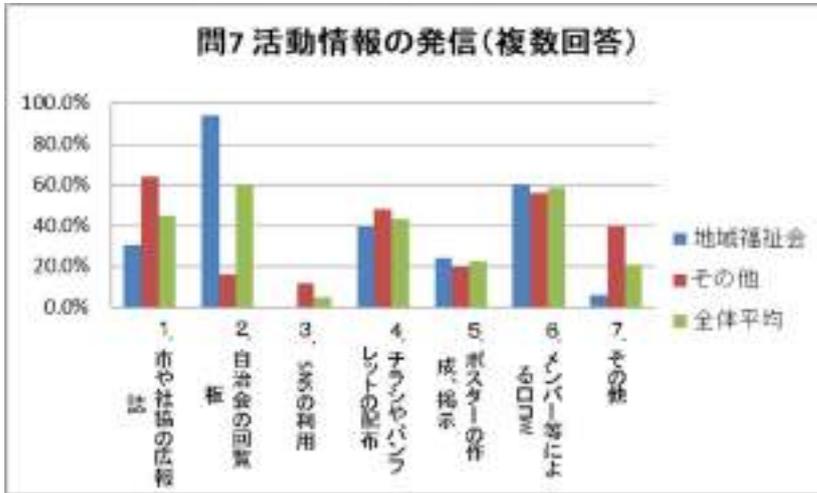


○情報発信は回覧板や口コミ、市や社協の広報誌が中心

「団体の活動情報の発信」(問 7) 方法は「自治会の回覧板」が最も多く 60.3% の団体が実行していた。その他には「メンバー等による口コミ」が 58.6%、「市や社協の広報誌」が 44.8%、「チラシやパンフレットの配布」が 43.1% となった。一方、「SNS の利用」は 5.2% とあまり活用されていない状況が見て取れる。

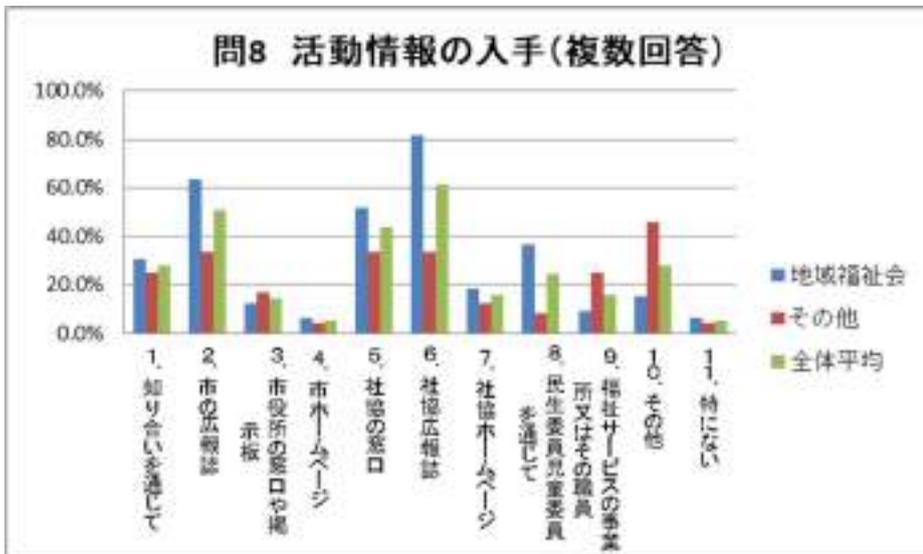
この項目は団体種別による違いが大きく、地域福祉会では「自治会の回覧板」

が 93.9%と 9 割を超え、次いで「メンバー等による口コミ」60.6%となっている。一方、その他団体では「市や社協の広報誌」が最も多い回答(64.0%)となっている。



○団体活動に必要な情報の入手は「社協の窓口・広報誌」「市の広報誌」

「団体活動に必要な情報の入手先」(問 8)については、回答が多かった順に「社協広報誌」が61.4%、「市の広報誌」が50.9%、「社協の窓口」が43.9%となった。情報入手先としては市役所と共に社協が重要な役割を担っていることが伺える。特に、地域福祉会では「社協広報誌」(81.8%)や「市の広報誌」(63.6%)の割合が高い。



○地域づくりの課題は「移動手段の不足」「高齢化の進展」「活動参加者の減少・固定」「独居・高齢者のみ世帯の対応」

「活動の中で聞く地域の課題」を自由記述形式で問うたのが問 9 である。回

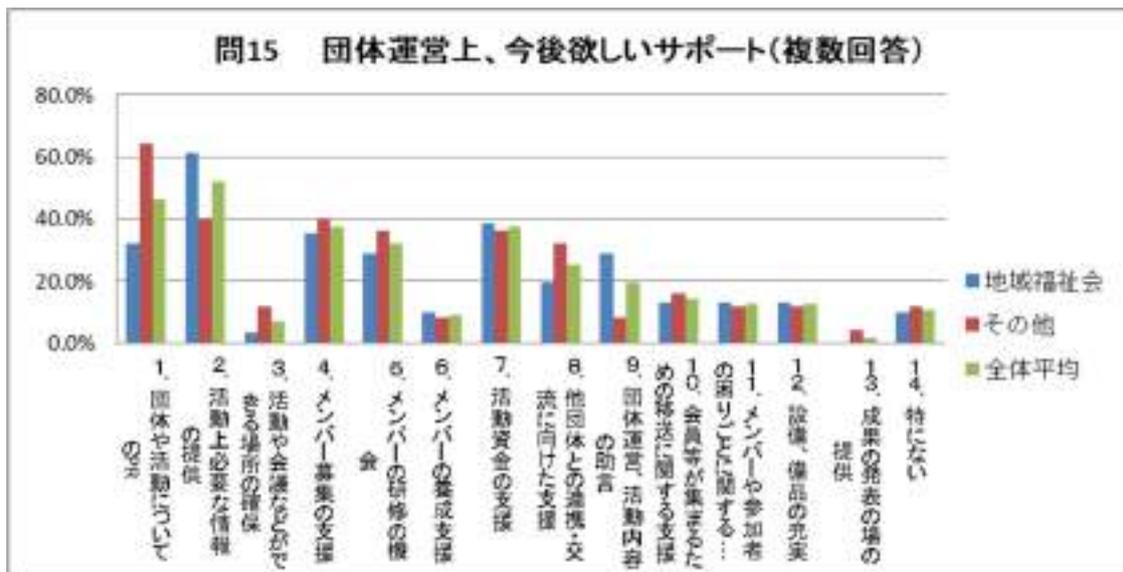
答は多岐にわたったが、内容をテーマごとに分類すると、「移動手段の不足」が9件、「高齢化の進展」と「活動参加者の減少・固定」が6件、「独居・高齢者のみ世帯の対応」が5件となった。

【問9及び問10 地域の課題の具体的内容と課題に対して団体が対応可能なこと  
※主な回答のみ】

課題	主な内容
移動手段の不足	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもや親族が近くにいない為、安価な運賃で買い物・医者に行く交通手段がない。移動支援として地域を巡回するバスなどの導入を早期に期待したい。</li> <li>・南足柄市は広く便利な場所とそうでない場所の格差も大きいいためより地域の格差が大きくなっていると考え。便利な地域は良いが不便な地域では様々な問題があると考え。</li> <li>・歩行が困難になり買い物や医者通いもタクシーで行っている。これから先、多くの高齢者が担う課題ではないか。</li> </ul>
高齢化の進展	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会員の高齢化に伴い、最近退会者が目立つ。</li> <li>・高齢社会が進むなか、自治会を含む様々な組織や活動団体が高齢となり、運営への負担が大きくなっていると考え。</li> <li>・利用者のみならず、サポーターの高齢化、体力の衰えによる活動内容や活動範囲が狭くなっている。</li> </ul>
活動者の減少 ・固定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動する中で住民同士の意見交換が少ない・活動協力される方がほとんど同じ者である。</li> <li>・活動をする時に参加していただける人が決まってしまうこと。</li> <li>・発足して半年間であるが、依頼者と協力者が固定化している為、活動を広めるため協力者の複数を望む。</li> </ul>
独居・高齢者のみ世帯の対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・独居世帯の増加と地域のつながり・高齢化の中で地域交流の場をいかに継続また福祉活動を高めるには？</li> <li>・高齢者世帯2人暮らしの家は、片方が入院やケガなどになると残った人が大変なのでフォローしていきたい。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちとの交流の場がなくなってきた・若い世代の人たちの地域交流をいかに図っていくか。</li> <li>・障害者が収入を得る方法が乏しい、社会的活動に参加するための金銭的不安が大きい。</li> <li>・防災に関する各自治会の改善方法や今必要なことは何かを問われる。今年度は新型コロナウイルス感染症により緊急事態宣言が発令され、数々のイベントが中止となり、混乱が起きている。</li> </ul>

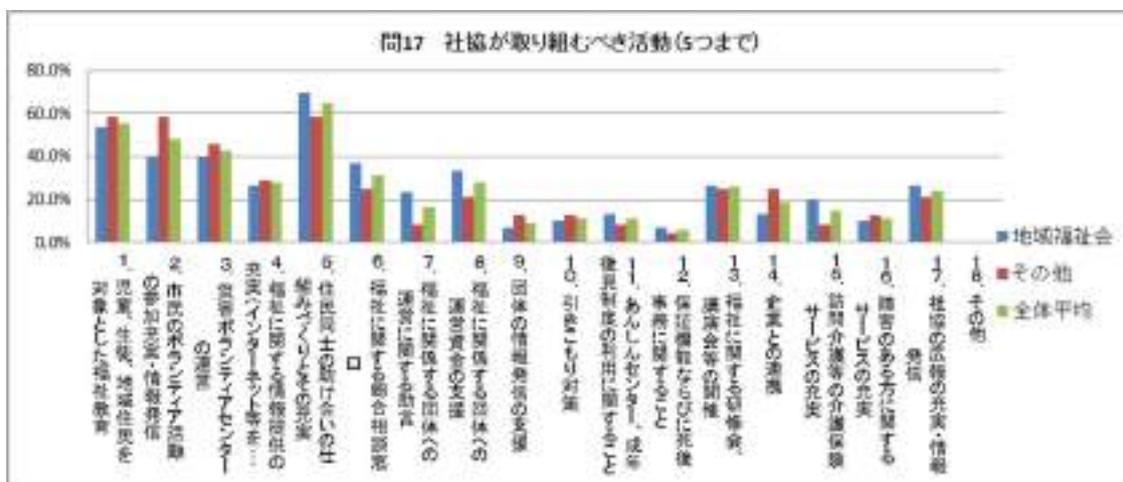
○団体が求める支援は「活動に必要な情報収提供」と「活動情報の発信」

「団体運営上、今後欲しいサポート」（問 15）の回答は、「活動上必要な情報の提供」が最も多く 52.7%となった。以下、「団体や活動についての PR」が 47.3%、「メンバー募集の支援」と「活動資金の支援」がともに 38.2%となった。「団体や活動についての PR」については、その他団体で 64.0%と、特に高くなっている。



○社協が取り組むべき活動は「住民同士の助け合いの仕組みづくり」

「社協が取り組むべき活動（5 つまで回答）」（問 17）は、「住民同士の助け合いの仕組みづくりとその充実」が最も多く 64.8%、「児童、生徒、地域住民を対象とした福祉教育」が 55.6%と、ここまでが過半数の回答となった。以下、「市民のボランティア活動の参加充実・情報発信」が 48.1%「災害ボランティアセンターの運営」が 42.6%となっている。住民同士の助け合い、特にボランティアの普及啓発が期待されていることが伺える。



## (2)南足柄市 福祉サービス事業所向けアンケート集計結果

### ①調査実施概要

#### ○調査対象

南足柄市内の高齢、障害事業所（70 団体）

#### ○調査方法

郵送配布・郵送回収

#### ○配布回収状況

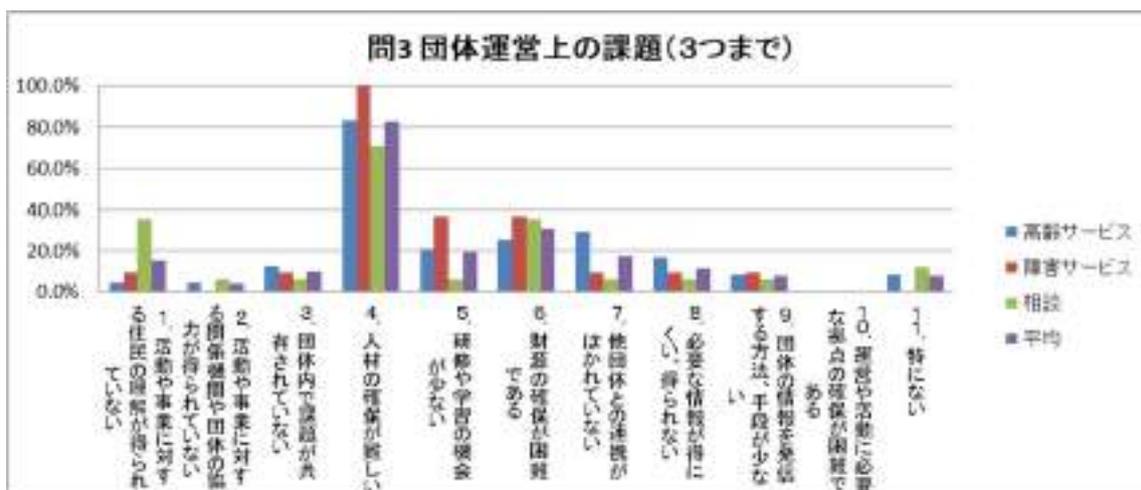
種別	内容	回答 事業所数	送付 事業所数	回収率
高齢	サービス提供	23	37	
高齢	相談	12	14	
障害	サービス提供	11	11	
障害	相談	6	6	
福祉用具		2	2	
合 計		54	70	77.1%

### ②調査結果の概要

#### ○団体運営上の課題は「人材の確保が難しい」が8割超

問3「団体の活動や運営上の課題と思われること（3つまで回答）」は、「人材の確保が難しい」が82.7%と8割を超える事業所から回答があり、人材確保が喫緊の課題であることが伺える。特に、「障害サービス」では、11事業所すべてから回答があった。2番目に多かった回答は「財源の確保が困難である」30.8%である。

団体種別ごとに見ると、高齢サービスでは「他団体との連携がはかされていない」が29.2%（平均17.3%）、障害サービスでは「研修や学習の機会が少ない」が36.4%（平均19.2%）、相談事業所では「活動や事業に対する住民の理解が得られていない」が35.5%（平均15.4%）と、それぞれ平均比べて回答率が高かった。



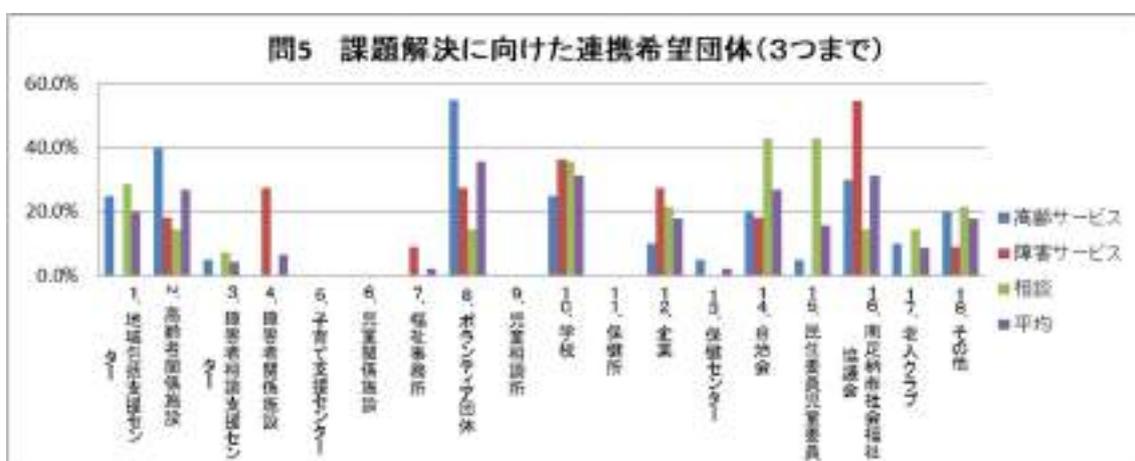
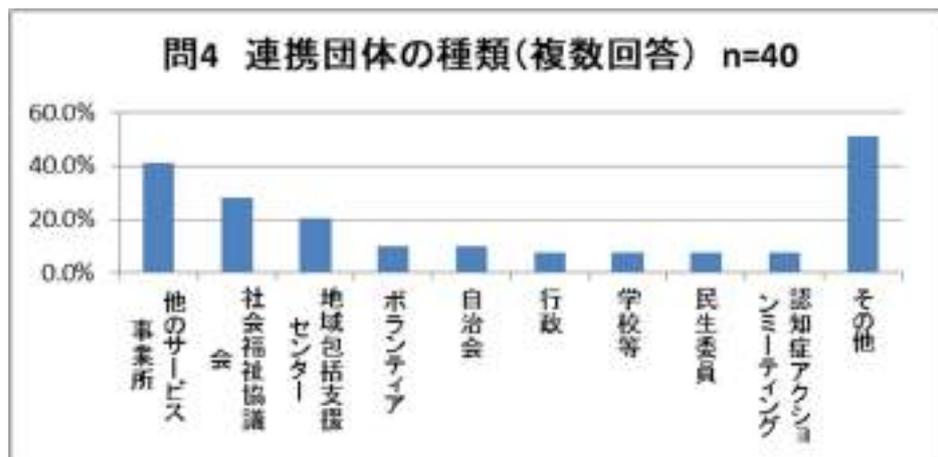
○外部連携は「他のサービス事業所」中心。今後の希望は「ボランティア団体」「学校」

問 4「連携団体の種類（複数回答）」を見ると、「他のサービス事業所」が41.0%、「社会福祉協議会」28.2%、「地域包括支援センター」20.5%と、ここまでが20%を超える回答となった。

一方、問 5「課題解決に向けた連携希望団体」を見ると、「ボランティア団体」が35.6%、「学校」が31.1%となっている。前述の問4「連携団体の種類」を見ると、「ボランティア」は10.3%、「学校等」が7.7%と必ずしも多くなく、これらの団体との連携が今後の課題の可能性が大きい。なお、「学校」については、具体的に期待する連携内容として、「福祉に関心を持ってもらい、就活の際、就職先の候補となってほしい」等、人材確保に生かしたいという回答が多くあった。

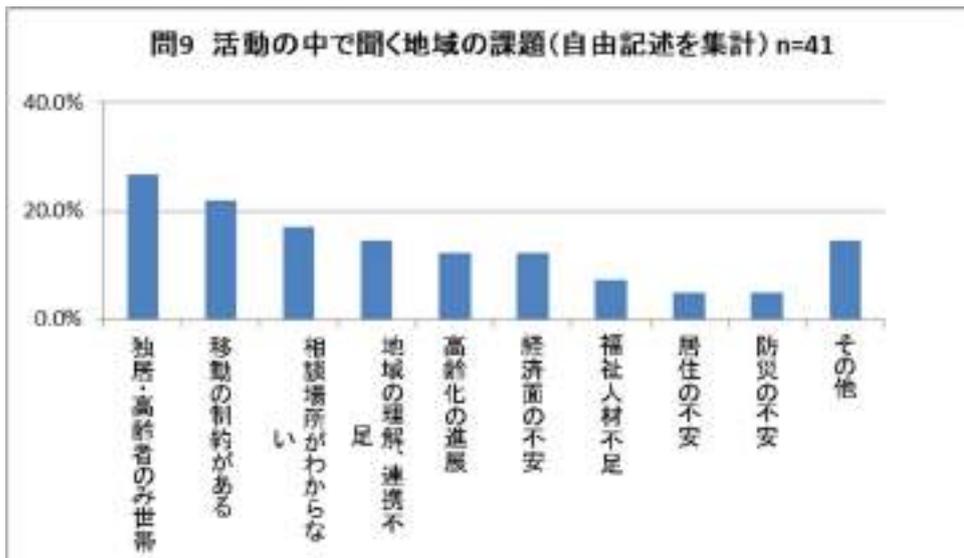
団体種別ごとに見ると、高齢サービスでは、「ボランティア団体」が55.0%、障害サービスでは「社会福祉協議会」が54.5%（平均31.1%）、相談事業所では、「自治会」が42.9%（平均26.7%）、「民生委員児童委員」が42.9%（平均15.6%）とそれぞれ他団体種別と比べて高くなっている。

また、高齢サービスでは「高齢者関係施設」が40.0%（平均26.7%）、障害サービスでは「障害者関係施設」が27.3%（平均6.7%）と比較的高くなっており、同業者間の連携希望があることが伺える。



○地域の課題は「独居・高齢者のみ世帯」「移動の制約」「相談場所の不足」など多岐にわたる

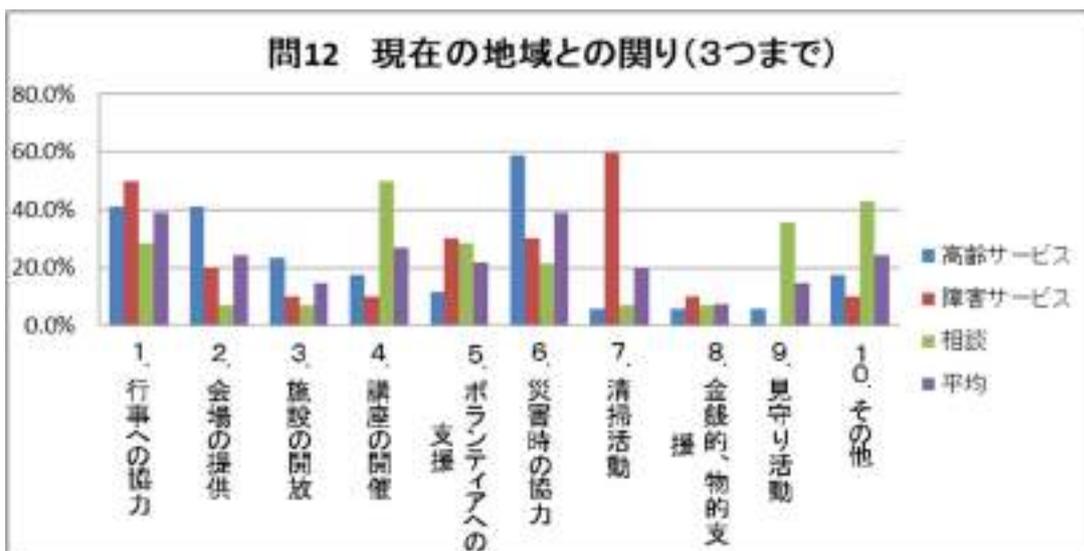
問9「活動の中で聞く地域の課題(自由記述を集計)」の結果を見ると、「独居・高齢者のみ世帯」が26.8%、「移動の制約がある」22.0%、「相談場所が分からない」17.1%、「事業所に対する地域の理解、連携不足」14.6%と多岐にわたっている。



○「行事への参加、協力」や「災害時の協力」が地域との関りの中心

問12「現在の地域との関り(3つまで回答)」としては、「行事への協力」と「災害時の協力」がともに39.0%と最も多かった。次いで、「講座の開催」26.8%、「会場の提供」24.4%となっている。

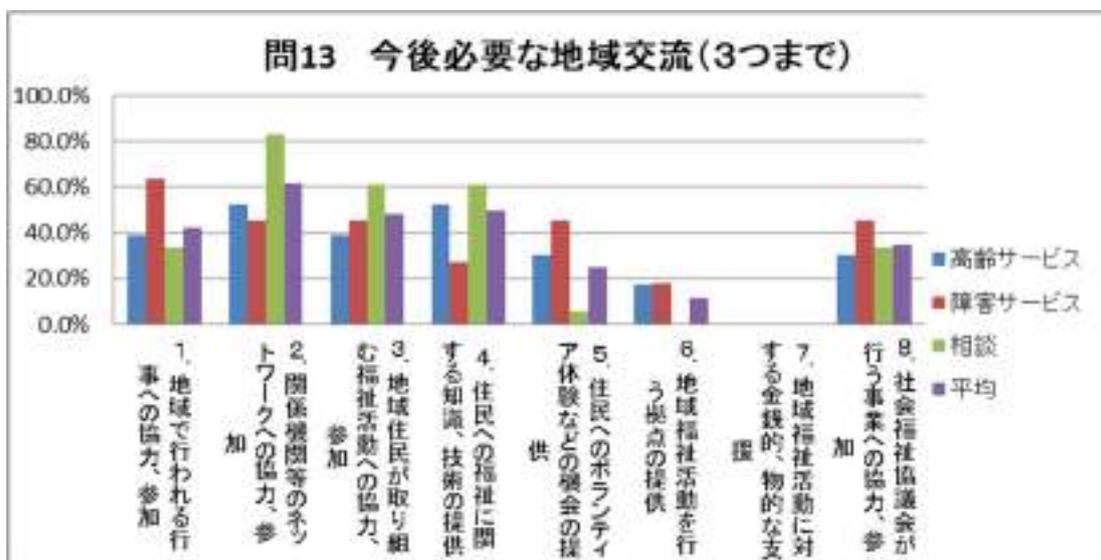
団体種別ごとに見ると、回答傾向に違いが見られた。高齢サービスでは「災害時の協力」が58.8%、「会場の提供」が41.2%と比較的多い。障害サービスでは、「清掃活動」が60.0%(平均19.5%)と他団体の回答率を大きく上回っている。相談事業所は、「講座の開催」50.0%(平均26.8%)と「見守り活動」35.7%(平均14.6%)の回答率が高い。



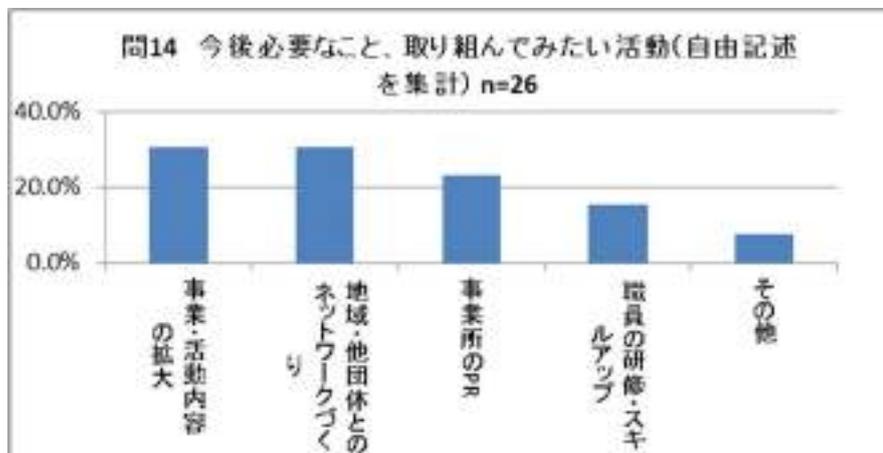
○今後の団体活動にあたっては、関係機関等とのネットワーク作りが課題

問 13「今後必要な地域交流（3 つまで回答）」の結果を見ると、「関係機関等のネットワークへの協力、参加」が61.5%で最も多く、次いで、「住民への福祉に関する知識、技術の提供」が50.0%、「地域住民が取り組む福祉活動への協力、参加」が48.1%、「地域で行われる行事への協力、参加」が42.3%となった。

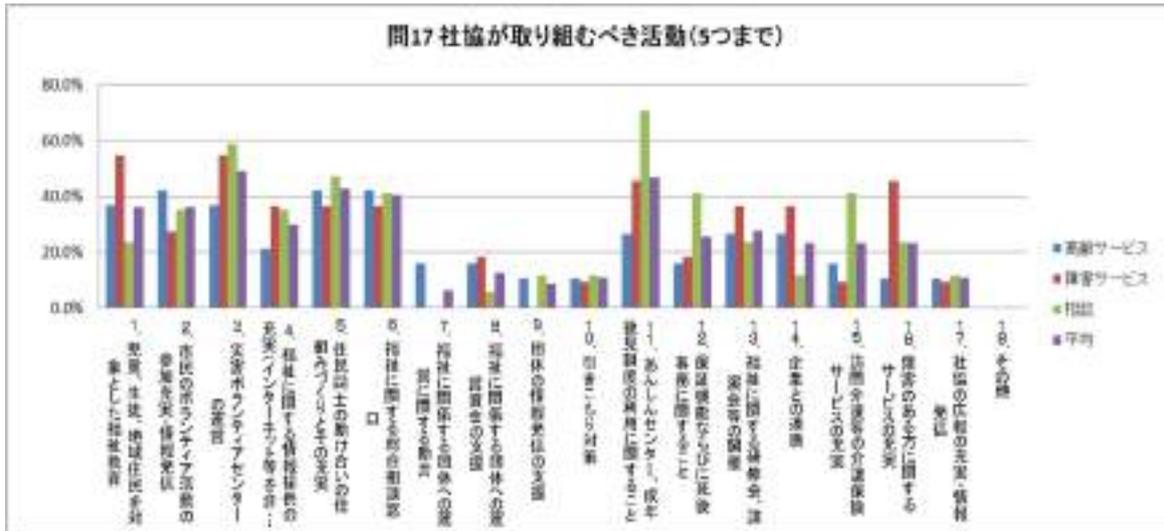
団体種別ごとに見ると、障害サービスでは「地域で行われる行事への協力、参加」63.6%、「住民へのボランティア体験などの機会の提供」45.5%（平均25.0%）の回答が多かった。相談事業所では、「関係機関等のネットワークへの協力、参加」が83.3%と特に高い結果となった。



問 14「団体として今後取り組んでみたい活動（自由記述を集計）」の結果としては、「事業・活動内容の拡大」と「地域・他団体とのネットワークづくり」が共に 30.8%と最も多かった。これらの結果から、関係機関等とのネットワーク作りが団体活動の一つの課題と言える。



○社協への期待は「災害ボランティアセンター」「あんしんセンター」等  
 問 17「社協が取り組むべき活動（5 つまで回答）」に対する回答は、「災害ボランティアセンターの運営」が最も多く 48.9%の団体から回答があった。「あんしんセンター、成年後見制度の利用に関すること」は 46.8%で、その中でも相談事業所からは 70.6%と特に回答が多かった。以下、「住民同士の助け合いの仕組みづくりとその充実」が 42.6%、「福祉に関する総合相談窓口」が 40.4%となった。社協活動に対する多方面にわたる期待が感じられる。



### (3)調査票

域福祉団体等向けアンケート

#### ●はじめに貴団体についてお尋ねします。

問1 貴団体の名称、構成員の人数（令和2年3月末現在）をご記入ください。

団体名称	
人数	

問2 貴団体の主な活動内容、対象とされている方をご記入ください。

活動内容	
対象	

#### ●貴団体の現在の活動状況についてお尋ねします。

問3 貴団体の活動や運営上で、現在、課題と思われていることはありますか。あてはまるものを3つに✓をつけ、優先する順序で右側の（ ）に番号をつけてください。

- 1. メンバーの高齢化 ( )
- 2. 活動してくれる人の不足 ( )
- 3. 活動の中心となる人の不足 ( )
- 4. 活動資金の不足 ( )
- 5. 活動の拠点となる場所の確保 ( )
- 6. 活動に必要な情報や知識の不足 ( )
- 7. 活動の情報発信 ( )
- 8. 他団体や機関との交流 ( )
- 9. 特にない

上記選択肢以外の内容があれば、下記にご記入ください。

自由記述

自由記述
------

域福祉団体等向けアンケート

問4 活動を行う上で、他の団体や機関等との交流や連携、協力関係がありますか。

どちらかに✓をつけてください。

1. 他の団体や機関と一緒に活動している（していたことがある）

→（1）へお進みください。

2. 他の団体や組織との連携はない

→（2）へお進みください。

（1）「1. 他の団体や機関と一緒に活動している（していたことがある）」と回答された方に伺います。その具体的な内容を教えてください。（複数記載可）

団体や機関	具体的な内容
(例) 老人クラブ	(例) 年に3回ほど、合同で出前講座を開催している

（2）「2. 他の団体や組織との連携はない」と回答された方に伺います。

ア. 「他の団体や組織との連携はない」のは、どのような理由からだと思われますか。

イ. 他の団体等との連携を検討されたことはありますか。

どちらかに✓をお付けください。

1. ある       2. ない

→ある方は、検討の項目または具体的な内容をご記入ください。

域福祉団体等向けアンケート

問5 問4でご回答いただいた地域の課題を解決するために、他に、どのような団体や機関と交流や連携、協力関係をもてるとよいと思いますか。あてはまるものを3つまで選び✓をつけ、その具体的な理由、連携したい内容をご記入ください。

- |   |  |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 1. 地域包括支援センター  | <input type="checkbox"/> 2. 高齢者関係施設      |
| <input type="checkbox"/> 3. 障害者相談支援センター | <input type="checkbox"/> 4. 障害者関係施設      |
| <input type="checkbox"/> 5. 子育て支援センター   | <input type="checkbox"/> 6. 児童関係施設       |
| <input type="checkbox"/> 7. 福祉事務所       | <input type="checkbox"/> 8. ボランティア団体     |
| <input type="checkbox"/> 9. 児童相談所       | <input type="checkbox"/> 10. 学校          |
| <input type="checkbox"/> 11. 保健所        | <input type="checkbox"/> 12. 企業          |
| <input type="checkbox"/> 13. 保健センター     | <input type="checkbox"/> 14. 自治会         |
| <input type="checkbox"/> 15. 民生委員児童委員   | <input type="checkbox"/> 16. 南足柄市社会福祉協議会 |
| <input type="checkbox"/> 17. 老人クラブ      | <input type="checkbox"/> 18. その他( )      |

番号	具体的な理由、連携したい内容

問6 活動資金は、どのように調達していますか。あてはまるものすべてに✓をつけてください。

- |                                  |                                    |                                 |                                     |
|----------------------------------|------------------------------------|---------------------------------|-------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 1. 会費   | <input type="checkbox"/> 2. 利用料    | <input type="checkbox"/> 3. 寄付金 | <input type="checkbox"/> 4. バザー等の収益 |
| <input type="checkbox"/> 5. 助成金等 | <input type="checkbox"/> 6. その他( ) |                                 |                                     |

問7 貴団体では、団体の活動情報をどのように発信していますか。あてはまるものすべてに✓をつけてください。

- |  |   |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 1. 市や社協の広報誌   | <input type="checkbox"/> 2. 自治会の回覧板       |
| <input type="checkbox"/> 3. SNSの利用     | <input type="checkbox"/> 4. チラシやパンフレットの配布 |
| <input type="checkbox"/> 5. ポスターの作成、掲示 | <input type="checkbox"/> 6. メンバー等による口コミ   |
| <input type="checkbox"/> 7. その他( )     |   |



●貴団体の今後についてお尋ねします。

問14 今後、貴団体として取り組んでみたいことや、必要だと感じる活動はありますか。

問15 貴団体の運営で、「こんなサポートがあると助かる」と思うものはどれですか。  
あてはまるものすべてに✓をつけてください。

- |  |   |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 1. 団体や活動についてのPR     | <input type="checkbox"/> 2. 活動上必要な情報の提供         |
| <input type="checkbox"/> 3. 活動や会議などができる場所の確保 | <input type="checkbox"/> 4. メンバー募集の支援           |
| <input type="checkbox"/> 5. メンバーの研修の機会       | <input type="checkbox"/> 6. リーダーの養成支援           |
| <input type="checkbox"/> 7. 活動資金の支援          | <input type="checkbox"/> 8. 他団体との連携・交流に向けた支援    |
| <input type="checkbox"/> 9. 団体運営、活動内容の助言     | <input type="checkbox"/> 10. 会員等が集まるための移送に関する支援 |
11. メンバーや参加者の困りごとに関する相談
12. 設備・備品の充実
13. 成果の発表の場の提供
14. 特にない

上記選択肢以外の内容があれば、下記にご記入ください。

自由記述

域福祉団体等向けアンケート

問 16 今後、住民がみずから自主的に「地域づくり」を進めていくためには、どのような取り組みが必要だと思いますか。あてはまるものに3つまで選び、✓をつけてください。

- 1. 広報誌や行事を通じた市民への啓発
- 2. 児童や生徒等、若い人たちへの教育
- 3. 講座の開催
- 4. 活動したことに対する報酬
- 5. 同じ目的をもつ団体同士の情報交換や交流
- 6. 気軽に使える拠点の整備
- 7. 特技や資格を持った人の登録や参加
- 8. 資金提供のしくみ
- 9. テントや印刷機、活動資機材等の貸し出し
- 10. 特にない

上記選択肢以外の内容があれば、下記にご記入ください。

自由記述

●南足柄市社会福祉協議会についてお尋ねします。

問 17 今後、南足柄市社会福祉協議会が取り組むべき活動は、どのようなものが**必要だ**と思いますか。あてはまるものを5つ選んで✓をし、優先する順序で右側の（ ）に番号をつけてください。

- 1. 児童、生徒、地域住民を対象とした福祉教育 ( )
- 2. 市民のボランティア活動の参加充実・情報発信 ( )
- 3. 災害ボランティアセンターの運営 ( )
- 4. 福祉に関する情報提供の充実(インターネット等を含む) ( )
- 5. 住民同士の助け合いの仕組みづくりとその充実 ( )
- 6. 福祉に関する総合相談窓口 ( )
- 7. 福祉に関係する団体への運営に関する助言 ( )
- 8. 福祉に関係する団体への運営資金の支援 ( )
- 9. 団体の情報発信の支援 ( )
- 10. 引きこもり対策 ( )
- 11. あんしんセンター、成年後見制度の利用に関すること ( )
- 12. 保証機能ならびに死後事務に関すること ( )
- 13. 福祉に関する研修会、講演会等の開催 ( )
- 14. 企業との連携 ( )
- 15. 訪問介護等の介護保険サービスの充実 ( )
- 16. 障害のある方に関するサービスの充実 ( )
- 17. 社協の広報の充実・情報発信 ( )
- 18. その他 ( ) ( )

●地域福祉の推進について、ご意見ご要望を自由にお書きください。

自由記述

ご協力、ありがとうございました。  
後日、連絡させていただくことがあります。  
その際には、よろしくおねがいます。



記入担当者 氏 名： \_\_\_\_\_

連絡先 電話番号： \_\_\_\_\_

～ 参 考 ～

※福祉サービス事業所等のみ回答を依頼している内容

問 1 1 問 9 に記載された「地域の課題」の中で、課題解決のためにどのようなことが整備されるとよいと思われますか。

問 1 2 貴団体の業務や活動の中で、現在、地域とどのような関わりをもっていますか。

問 1 3 貴団体の活動の中で、今後、地域とどのような関わりをもつことが必要、または望ましいと思いませんか。

●はじめに貴団体についてお尋ねします。

問1 貴団体の名称をご記入ください。

団体名称	
人数	

問2 貴団体の主な活動内容、対象とされている方をご記入ください。

活動内容	
対象	

●貴団体の現在の活動状況についてお尋ねします。

問3 貴団体の活動や運営上で、現在、課題と思われていることはありますか。あてはまるものを3つに✓をつけ、優先する順序で右側の（ ）に番号をつけてください。

- 1. 活動や事業に対する住民の理解が得られていない ( )
- 2. 活動や事業に対する関係機関や団体の協力が得られていない ( )
- 3. 団体内で課題が共有されていない ( )
- 4. 人材の確保が難しい ( )
- 5. 研修や学習の機会が少ない ( )
- 6. 財源の確保が困難である ( )
- 7. 他団体との連携がはかかれていない ( )
- 8. 必要な情報が得にくい、得られない ( )
- 9. 団体の情報を発信する方法、手段が少ない ( )
- 10. 運営や活動に必要な拠点の確保が困難である ( )
- 11. 特にない

上記選択肢以外の内容があれば、下記にご記入ください。

自由記述

福祉サービス事業所向けアンケート

問4 活動を行う上で、他の団体や機関等との交流や連携、協力関係がありますか。

どちらかに✓をつけてください。

1. 他の団体や機関と一緒に活動している（していたことがある）

→（1）へお進みください。

2. 他の団体や組織との連携はない

→（2）へお進みください。

（1）「1. 他の団体や機関と一緒に活動している（していたことがある）」と回答された方に伺います。その具体的な内容を教えてください。（複数記載可）

団体や機関	具体的な内容
(例) 老人クラブ	(例) 年に3回ほど、合同で出前講座を開催している

（2）「2. 他の団体や組織との連携はない」と回答された方に伺います。

ア. 「他の団体や組織との連携はない」のは、どのような理由からだと思われませんか。

イ. 他の団体等との連携を検討されたことはありますか。

どちらかに✓をお付けください。

1. ある                       2. ない

→ある方は、検討の項目または具体的な内容をご記入ください。

福祉サービス事業所向けアンケート

問5 問4でご回答いただいた課題を解決するために、他に、どのような団体や機関と交流や連携、協力関係ができればよいと思いますか。あてはまるものを3つまで✓をつけ、その具体的な理由、連携したい内容をご記入ください。

- |   |  |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 1. 地域包括支援センター  | <input type="checkbox"/> 2. 高齢者関係施設      |
| <input type="checkbox"/> 3. 障害者相談支援センター | <input type="checkbox"/> 4. 障害者関係施設      |
| <input type="checkbox"/> 5. 子育て支援センター   | <input type="checkbox"/> 6. 児童関係施設       |
| <input type="checkbox"/> 7. 福祉事務所       | <input type="checkbox"/> 8. ボランティア団体     |
| <input type="checkbox"/> 9. 児童相談所       | <input type="checkbox"/> 10. 学校          |
| <input type="checkbox"/> 11. 保健所        | <input type="checkbox"/> 12. 企業          |
| <input type="checkbox"/> 13. 保健センター     | <input type="checkbox"/> 14. 自治会         |
| <input type="checkbox"/> 15. 民生委員児童委員   | <input type="checkbox"/> 16. 南足柄市社会福祉協議会 |
| <input type="checkbox"/> 17. 老人クラブ      | <input type="checkbox"/> 18. その他( )      |

番号	具体的な理由、連携したい内容

※問6～問8は、地域活動団体等のみの回答のため略

●活動からみえる地域の課題についてお尋ねします。

問9 日ごろ活動されている中で、地域の人たちから、どのような日常の困りごと、地域の問題をお聞きしますか。(日ごろ活動されている中で気づく地域の課題でも結構です)

自由記述
------



福祉サービス事業所向けアンケート

問13 貴団体の活動の中で、今後、地域とどのような関わりをもつことが必要、または望ましいと思いますか。あてはまるものを3つまで選び、✓をつけてください。

- 1. 地域で行われる行事への協力、参加
- 2. 関係機関等のネットワークへの協力、参加
- 3. 地域住民が取り組む福祉活動への協力、参加
- 4. 住民への福祉に関する知識、技術の提供
- 5. 住民へのボランティア体験などの機会の提供
- 6. 地域福祉活動を行う拠点の提供
- 7. 地域福祉活動に対する金銭的、物的な支援
- 8. 社会福祉協議会が行う事業への協力、参加

上記選択肢以外の内容があれば、下記にご記入ください。

自由記述

●貴団体の今後についてお尋ねします。

問14 今後、貴団体として取り組んでみたいことや、必要だと感じる活動はありますか。

自由記述

※問15～問16は、地域福祉活動団体のみのお返答のため略

●南足柄市社会福祉協議会についてお尋ねします。

問 17 今後、南足柄市社会福祉協議会が取り組むべき活動は、どのようなものだと思いますか。あてはまるものを5つ選んで✓をし、優先する順序で右側の( )に番号をつけてください。

- 1. 児童、生徒、地域住民を対象とした福祉教育 ( )
- 2. 市民のボランティア活動の参加充実・情報発信 ( )
- 3. 災害ボランティアセンターの運営 ( )
- 4. 福祉に関する情報提供の充実(インターネット等を含む) ( )
- 5. 住民同士の助け合いの仕組みづくりとその充実 ( )
- 6. 福祉に関する総合相談窓口 ( )
- 7. 福祉に関係する団体への運営に関する助言 ( )
- 8. 福祉に関係する団体への運営資金の支援 ( )
- 9. 団体の情報発信の支援 ( )
- 10. 引きこもり対策 ( )
- 11. あんしんセンター、成年後見制度の利用に関すること ( )
- 12. 保証機能ならびに死後事務に関すること ( )
- 13. 福祉に関する研修会、講演会等の開催 ( )
- 14. 企業との連携 ( )
- 15. 訪問介護等の介護保険サービスの充実 ( )
- 16. 障害のある方に関するサービスの充実 ( )
- 17. 社協の広報の充実・情報発信 ( )
- 18. その他( ) ( )

●地域福祉の推進について、ご意見ご要望を自由にお書きください。

自由記述

ご協力、ありがとうございました。

後日、連絡させていただくことがあります。

その際には、よろしくおねがいします。





### 3 地域福祉活動計画策定委員会

#### (1) 委員名簿

No.	役職	氏名	選出区分	所属・地区等	所属団体名
1	委員長	せとつねひこ 瀬戸恒彦	学識経験者	福祉関係	かながわ福祉サービス振興会 理事長
2	副委員長	うえだゆうじ 植田勇次	市民活動団体	北足柄地区	南足柄ジオガイドの会 会長
3	委員	やのとしゆき 矢野敏行	学識経験者	福祉関係	神奈川県看護協会 前事務局長
4	委員	あさぬまさとし 浅沼賢史	学識経験者	法律関係	あさぬま事務所
5	委員	なかむらひで 中村淑	福祉サービス	高齢者関連	ケアプランなかむら
6	委員	さいのうなみえ 齋能名美江	民生委員 児童委員	福沢地区	民生委員児童委員協議会
7	委員	いわさきのりこ 岩崎典子	民生委員 児童委員	岡本地区	民生委員児童委員協議会
8	オブザーバー	まつながらみかず 松永文和	-	地域福祉 推進担当	神奈川県社会福祉協議会
9	オブザーバー	いのうえよしのり 井上美宣	-	行政	南足柄市福祉課

(敬称略)

#### (2) 審議経過

##### ① 策定委員会

第1回	令和2年3月5日(木)	りんどう会館
第2回	令和2年8月7日(金)	りんどう会館
第3回	令和3年1月22日(金)	りんどう会館
第4回	令和3年2月25日(木)	りんどう会館

##### ② パブリックコメント実施期間

令和3年2月1日～2月10日

### (3)委員会設置規程

#### 社会福祉法人南足柄市社会福祉協議会委員会設置規程

平成6年4月1日  
南社協規程第22号

(趣 旨)

第1条 この規程は、社会福祉法人南足柄市社会福祉協議会定款第34条の規定に基づき社会福祉法人南足柄市社会福祉協議会委員会（以下「委員会」という。）の設置、運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(設 置)

第2条 委員会は、社会福祉法人南足柄市社会福祉協議会（以下「協議会」という。）の専門的事項について協議会会長（以下「会長」という。）の諮問に答え、または意見を具申するために設置する。

(委員会の構成)

第3条 委員会は委員若干名をもって構成し、うち1名を委員長とする。委員長は委員の互選とする。

(委員の委嘱)

第4条 委員は、会長が委嘱する。

(委員長の職務)

第5条 委員長は会務を統理する。

2 委員長に事故あるときは、あらかじめ委員長の指名する委員がその職務を代行する。

(委員会の招集)

第6条 委員会は、委員長が招集し、その議長となる。

(委員会への招聘)

第7条 委員会は、特に必要があると認めたときは、関係者を招聘し意見を聞くことができる。

(部会の設置)

第8条 委員会は、必要に応じ部会を置くことができる。

(委員の任期)

第9条 委員会及び部会の会期期間及び委員の任期については、会長が別に定める。

(委 任)

第10条 この規程に定めるもののほか必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この規程は、平成6年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成7年3月24日から施行し、平成6年8月30日から適用する。

附 則

この規程は、平成14年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成29年4月1日から施行する。

## (4)委員会設置要綱

### 地域福祉活動計画策定委員会設置要綱

平成6年4月1日  
南社協要綱第3号

(趣 旨)

第1条 この要綱は、社会福祉法人南足柄市社会福祉協議会委員会設置規程（南社協規程第22号）に基づき社会福祉法人南足柄市社会福祉協議会地域福祉活動計画策定委員会（以下「策定委員会」という）の設置、運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(目 的)

第2条 策定委員会は、社会福祉法人南足柄市社会福祉協議会（以下「市社協」という）の理念に基づく住民主体の地域福祉を推進するための指針方策について計画策定することを目的とする。

(設 置)

第3条 策定委員会は、市社協会長（以下「会長」という）の諮問に答え、または、意見を具申するために設置し、委員の委嘱は会長が委嘱する。

(策定委員会の構成)

第4条 策定委員会の委員は、福祉専門の学識者及び各地域の代表者等の中から会長が指名する。

2 策定委員会の委員のうち1名を委員長とする。委員長は、委員の互選とする。

(委員長の職務)

第5条 委員長は会務を統理する。

2 委員長に事故あるときは、あらかじめ委員長の指名する委員がその職務を代行する。

(策定委員会の招集)

第6条 策定委員会は、委員長が招集し、その議長となる。

(部 会)

第7条 策定委員会は、必要に応じ部会を設けることができる。

(部会の目的及び組織)

第8条 部会は、策定委員の中から若干名で組織し、計画策定上の必要事項を専門的に処理し策定委員会に報告する。

2 部会の委員は、委員長が指名する。

3 部会に部会長を置き、部会の会務を統理し、その議長となる。部会長は委員長が指名する。

(部会の設置期間)

第9条 部会の設置期間は、策定委員会があらかじめ指定する期間とする。

(委員の任期)

第10条 委員の任期は、会長が別に定める。

(委 任)

第11条 この要綱に定めるもののほか必要な事項は、委員長が別に定める。

附 則

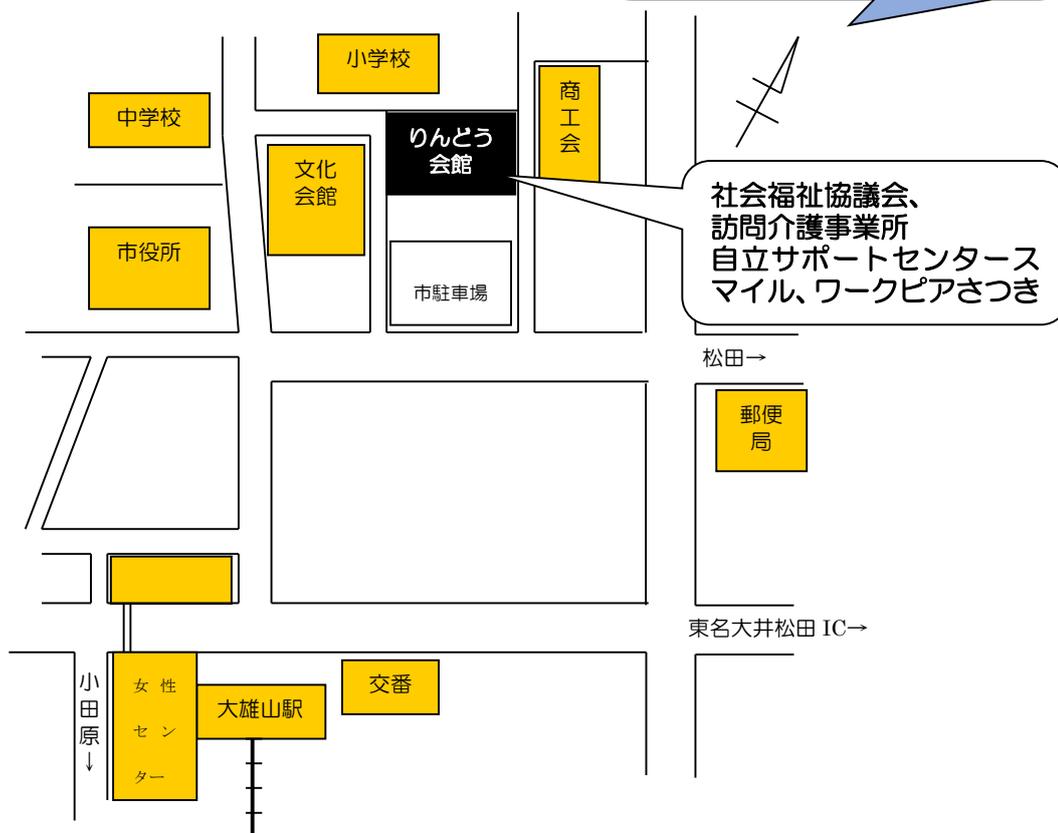
この要綱は、平成6年4月1日より施行する。

附 則

この要綱は、令和元年11月1日より施行する

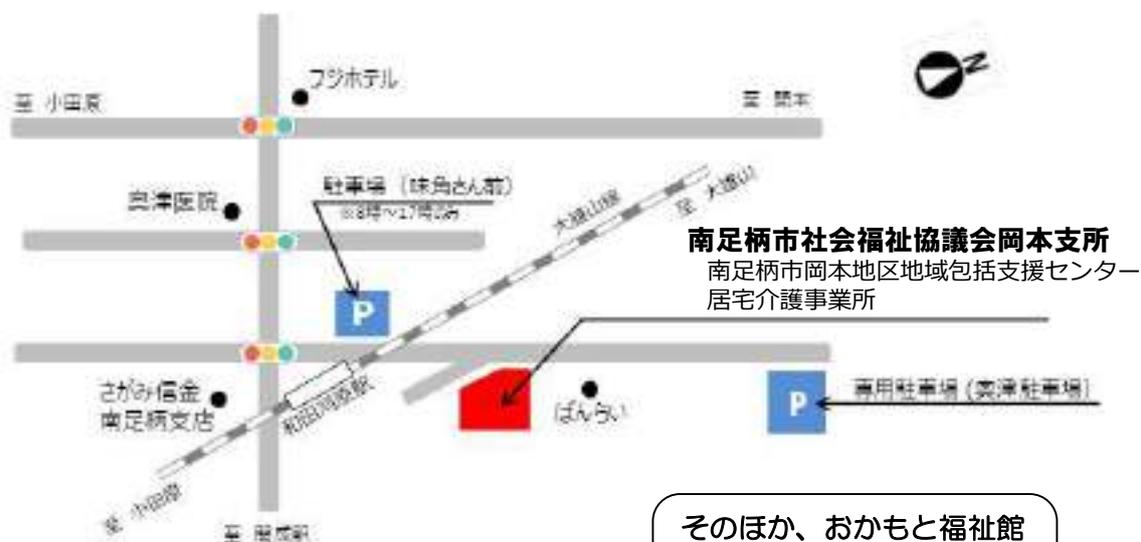
## 【社協案内】

お問い合わせはこちらへ！  
☎0465-73-1575



- 大雄山駅より徒歩約7分
- 東名大井松田 IC から車で約15分

## 【岡本地区地域包括支援センター案内】



- 和田河原駅より徒歩約1分



## 地域福祉活動計画（第5次計画）

（令和3年度～7年度）

令和3年3月

発行・編集 社会福祉法人 南足柄市社会福祉協議会

〒250-0105 神奈川県南足柄市関本403 番地2

南足柄市りんどう会館1 階

電話 0465 - 73 - 1575

FAX 0465 - 74 - 3276

ホームページ <http://www.minamisyakyo.or.jp/>

フェイスブック <https://www.facebook.com/minamisyakyo/>

